

知っていますか？「やさしい日本語」

やさしい日本語とは

- 難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のこと
- 1995年の阪神・淡路大震災の際、多くの外国人が被害を受けたことから、外国人にできるだけ早く正しい情報を伝えられるよう考え出され、東日本大震災時に意義が再確認された
- 現在では災害時のみならず、様々な場面で活用が広がっている

例

土足厳禁

地震です。高台に避難してください。

靴を脱いでください。

地震です。高い所に逃げてください。



やさしい日本語イメージキャラクター「やさカニくん」

やさしい日本語を取り巻く環境

前年度(48%)から、
4.3ポイントアップ！

- やさしい日本語の都民の認知度は52.3%
- 在住外国人で日本語ができる人は英語ができる人よりも多い
- 在住外国人はやさしい日本語を理解できる人が多い
- 現在では災害時のみならず、教育現場等、様々な場面で活用が広がっている

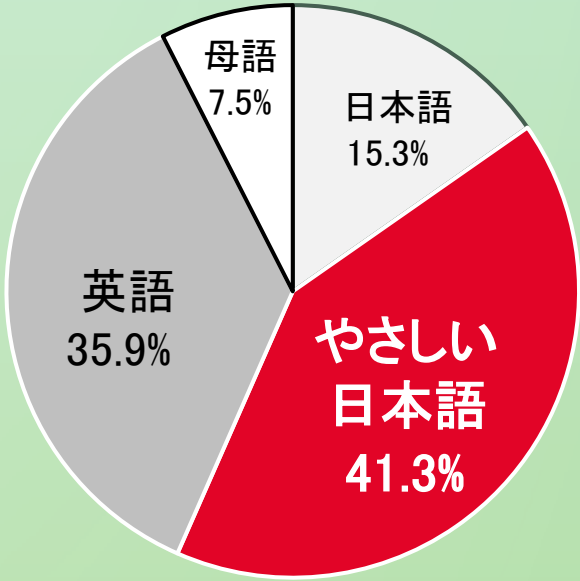
※『令和7年度やさしい日本語についての都民の意識調査』(公益財団法人東京都つながり創生財団 2026年)より

【在住外国人の言葉に関する状況】

英語ができる人 44%
日本語ができる人 62.6%

『生活のための日本語:全国調査』
(国立国語研究所 2009年)

【どの言語のチラシがあったら読みたいか】



『令和6年度やさしい日本語を活用した在住外国人への情報伝達に関する調査』
(公益財団法人東京都つながり創生財団 2025年)

やさしい日本語をもっと知るには、
「東京都多文化共生ポータルサイト(TIPS)」
「やさしい日本語」コーナーをご覧ください！

TIPS for Tokyo Life
Tokyo Intercultural Portal Site
東京都多文化共生ポータルサイト

<https://tabunka.tokyo-tsunagari.or.jp/yasanichi/about.html>



やさしい日本語の活用事例や調査報告書、やさしい日本語を活用する際に役立つツールなどを紹介しています。



やさしい日本語ブックレット

